

2 重点及び推進施策

H30.10.23 現在

重 点	基本施策	想定される推進施策・事業	
新しい新潟市の教育を推進する3つの重点			
<p>1 これから社会で自信をもって自己実現していく子どもを育てます。</p> <p>28 施策</p>	<p>1 確かな学力の向上 2 豊かな心と健やかな身体の育成 3 創造性に富み、世界と共に生きる力の育成 7 家庭教育の充実と子育ての支援 13 ニーズと課題に応える教育行政の創造 (中央公民館) 7 家庭教育の充実と子育ての支援</p>	<p>【保健給食課】 第3期のP23 “豊かな心と…” の(6)と(7)をまとめて1-2 “健康づくり…” とし9つの事業を2つに絞り虫歯関係と給食関係を食育とした。今まで各種健康診断などの法律で決まりきったものを精査した。</p> <p>【地域教育推進課】 関係しそうな所を拾う必要があるという観点で考え方を取り敢えず載せた。9-新のコミュニティスクール関係は今後どうなるかはつきりしていないが今のところ入れた。</p> <p>【学校支援課】 現行のものを重点に当てはめて施策を振り分けた。削るものや文言の変更や追加ものを集めて載せて精査はしていない。あまり変更はないが「新」は新たに加えたものである。2-2で対応した事業の施策が今まで無く予防的なものだった。2-新としていじめ対策とした。施策2に対応するために部活動も追加した。</p>	<p>1-2 健康づくり・食育の推進(現行の施策をまとめた) ・児童生徒のむし歯・歯周疾患予防対策事業 ・学校給食の充実事業</p> <p>7-1 家庭教育充実への支援 7-2 子育て支援の充実 9-新 より効果的・効率的な地域と学校の連携・協働の体制づくりを推進する新潟市版コミュニティスクールの設計と実施</p> <p>1-1 社会の変化や新たな課題に対応できる教育の推進 1-2 学び続ける資質・能力を育むキャリア教育の推進 1-3 基盤的な学力を習得させる授業の充実 *基盤的学力とは? 1-4 アグリ・スタディ・プログラムの推進 1-5 学習習慣の定着 1-6 読書活動の推進 1-新 探究的な学習の充実 1-新 子どもの自己肯定感に着目した授業改善</p> <p>2-1 いのちの教育・心の教育の推進 2-2 一人一人の成長を促す生徒指導の推進 2-3 文体験型・課題解決型学習の推進(1?) (2-4 文化・芸術活動体験の推進含む)</p>

			<p>2-5 体力づくりの推進 2-新 予防的・課題解決的な指導の取組 (いじめ防止等の推進) 2-新 適切な部活動の推進</p> <p>3-2 外国語教育・国際理解教育の充実 3-3 情報教育の充実と ICT を利活用した教育の取組（1？） 3-4 主体的な取組を促す環境教育の推進 3-5 海外帰国・外国人幼児児童生徒への教育の推進</p>
		<p>【中央公民館】 基本施策 7 が重点 1 と 2 に重複しているので 1 の方を削除した。家庭教育に関しては 2-1 に入れて、家庭教育振興事業を考えている。2-3 に公民館の子育て体験活動とボランティア活動の推進事業を考えている。2-8 では子どもの体験活動や青少年の居場所作りの事業を考えている。</p> <p>【中央図書館】 1-6 はそのまま残す。7-2 は所管の事業が入っていなかったが、・印の事業を入れた。基本施策 7 が重点 1 と 2 に重複しているが、今まで再掲はあったので今まで良いと考えた。</p>	<p>2-1 いのちの教育・心の教育の推進 2-3 体験活動・ボランティア活動の充実 2-8 青少年の健全育成の推進</p> <p>1-6 読書活動の推進と新聞活用の推進 ・学校図書館支援センター事業 7-2 子育て支援の充実 ・ブックスタート、赤ちゃんタイム、うちどくの充実と推進 *図書館事業を新規に入れる</p>

		<p>【教育総務課】 重点達成のためのアイディアとして新しい施策や関係する施策を挙げている。</p>	<p>1-新 子どもの自己肯定感に着目した授業改善 1-新 体験型・課題解決型学習の推進 1-新 個に応じた授業の一層の充実 (得意分野を伸ばす授業) 1-新 基盤的な学力を習得させる授業の充実 3-新 英語教育の充実 3-3 情報教育の充実と ICT を活用した教育の取組 ・教育カリキュラムの作成と普及 ・プログラミング教育に対応した環境整備 3-新 企業との連携推進 (企業の人材・資材の活用) 7-1 家庭教育充実への支援 ・家庭教育学級等, 啓発活動の工夫 7-2 子育て支援の充実 ・市P連と連携した活動の推進 (スマホ指導等) ・学校や関係各課と連携した活動の推進 (朝ごはん, 「うちどく」等) ・福祉部門との連携強化 </p>
--	--	---	---

<p>2 学びの循環による人づくり、地域づくりを進めます。 ↓ 今後、文言を検討する。</p>	<p>7 家庭教育の充実と子育て支援 8 生涯を通じて学び育つ学習機会の充実 11 生涯学習環境の基盤整備 (生涯学習センター) 8 人生100年時代を見据えた学習機会の充実 (中央公民館) 8 生涯を通じて学び育つ学習機会の充実と学びの成果を地域に生かす活動への支援 11 生涯学習環境の基盤整備 (図書館) 11 生涯学習環境の基盤整備 9 地域と学校・社会教育施設が協働する教育の推進</p>	<p>【地域教育推進課】 8-新の2つは重点2に関わてくるものととらえた。</p> <p>【学校支援課】 従来ではこの分野に施策は入っていなかった。社会に開かれた教育課程ということで施策8に入れたが、地域教育推進課の8-新にある学校の…と連動する。</p> <p>【生涯学習センター】 基本施策8を重点2が市民に向けたものとして内容を改訂した。 8-1と8-2を一つにまとめて8-新とした。</p> <p>【中央公民館】 生涯学習センターと考え方は同じで基本施策8に文言を追加した。7は同じで、8は学びたい人の機会を提供するということで8-新とした。基本施策11は重点4と重複なので削除した。重点</p>	<p>7-1 家庭教育充実への支援 7-2 子育て支援の充実 8-新 地域づくりの担い手の育成 8-新 学校の教育活動と連携した地域課題の解決 9-新 より効果的・効率的な地域と学校の連携・協働の体制づくりを推進する新潟市版コミュニティスクールの設計と実施 11-4 生涯学習施設を核とした学習環境の整備 地域と学校パートナーシップ事業 ふれあいスクール事業 8-新 地域づくりへの児童・生徒の積極的な参画</p> <p>8-1. 主体的な学習を支えるシステムづくり 8-2. 学び育つ各世代への支援 8-新 学習成果を生かし互いに学び育つ学習の支援 ・学習情報の収集・提供・相談 ・にいがた市民大学開設事業 ・生涯学習ボランティアの育成・支援 11-4. 学びが循環する学習環境の整備 ・学習情報の収集・提供・相談 ・高等教育機関等との連携</p> <p>7-1 家庭教育充実への支援 7-2 子育て支援の充実 8-2 学び育つ各世代への支援 8-新 学びの成果を地域に生かす活動への支援</p>
---	--	--	--

		<p>2の文言に関して前回の会議で修正するとの事だったので別の文言を考えた。“生涯を通じて学び、学びの成果を地域に生かすことができる環境の整備を進めます”</p> <p>【中央図書館】 7-2は再掲である。8-2は生涯学習センターと中央公民館が変更しているが「学び育つ支援」の言葉が無くなった時に図書館の今の事業に当てはまるか疑問が残る。9-4は第3期で新たに出たばかりなので削除は難しい。基本施策11が重点4にあるが重点2では学校教育が削られている。しかし、重複なので11は重点2では削除する。</p> <p>【教育総務課】 重点達成のためのアイディアとして新しい施策や関係する施策を挙げている。</p>	<p>7-2 子育て支援の充実（再） 8-2 学び育つ各世代への支援 ・子どもの読書環境の整備 ・子どもが読書に親しむ機会の充実 ・仕事やくらしの課題解決のための情報提供事業 9-4 高等教育機関及び企業との連携推進 ・（図書館と）教育機関・企業との連携・協力</p> <p>8-新 地域づくりの担い手の育成 8-新 学校の教育活動と連携した地域課題の解決 ・学びの発表の場としての学校活用 ・地域教育コ-ディネーターのネットワークづくり</p>
--	--	---	---

<p>3 地域が一丸となって<u>市民や</u>子どもを育てるシステムづくりを進めます。 ↓ 地域が一体となって子どもを育てるシステムづくりを進めます。</p> <p>8 施策</p>	<p>5 校種間・学校間連携を活かした特色ある学校・園づくり 9 地域と学校・社会教育施設が協働する教育の推進</p>	<p>【地域教育推進課】 3-新は9-4にも当てはまるようだが、基本施策9に入るようなので（　）の中に書いた。</p> <p>【学校支援課】 5-新は5というより9にも当てはまるようなので精査が必要だ。</p> <p>【中央公民館】 9-3は学校の出前授業や支援事業などを考えた。</p> <p>【教育総務課】 5-新は幼・保・小連携と小中一貫を分けていたがそれを合わせて幼児教育から中学校までの一貫した教育としての施策としている。</p>	<p>3-新 企業との連携推進 (この3-新を入れるためには、左の9に等という文字が必要になると考えます)</p> <p>9-新 より効果的・効率的な地域と学校の連携・協働の体制づくりを推進する新潟市版コミュニティスクールの設計と実施</p> <p>5-1 「新潟市にふさわしい一貫教育」の普及と充実 5-2 幼児教育の充実と幼保小連携の推進 5-新 社会に開かれた教育課程、カリキュラムマネジメントの実現 9-5 子ども・保護者・地域住民の学校運営への参画 9-3 学校・地域・N P O等の協働の推進</p> <p>5-新 「新潟市にふさわしい一貫教育」の普及と充実 9-新 より効果的・効率的な地域と学校の連携・協働の体制づくりを推進する新潟市版コミュニティスクールの設計と実施 3-新 企業との連携推進（企業の人材・資材の活用）</p>
---	--	--	---

新潟市の教育の基盤を固める2つの重点

4 すべての市民と子どもが安心して学べる環境の整備を進めます。 ↓ すべての子どもと市民が安心して学べる環境の整備を進めます。	<p>4 共生社会の実現を目指すインクルーシブ教育システムの推進 6 人権を守り共に支え合う社会の推進 10 学びのセーフティネットの構築に向けた取組の推進 11 学校教育・生涯学習環境の基盤整備</p>	<p>【学務課】 基本的には第3期と同じである。10の事業は2本立てとして、これまであった社会人奨学金については義務教育と高等教育に関する事項ではないので削除した。11については・印の事業を入れた。これについては教育ネットワークの構築のみだったが流れが来ているので予算が付くのを見越して整備と活用とした。</p> <p>【施設課】 施策と事業はなるべく統合しようと見直した。11-(*)は新しく番号を振られると思った。第3期では耐震やトイレ改修など細々入れたが11に統合して指標を入れた。重点1の基本施策3にあつた環境教育の推進のところで太陽光の発電設備や逐電設備の設置などは終わっているので削除した。</p> <p>【地域教育推進課】 防災教育に関して10-1を入れた。他はこれまでと同じである。</p> <p>【学校支援課】 4, 6, 10は今後も重要なものと考えている。教育総務課の提案から4-新を入れた。(後程精査が必要)</p>	<p>10 学びを支援する体制の整備と充実 ・就学援助制度（指標：就学援助制度の利用者満足度） ・奨学金制度（指標：奨学金制度の利用者満足度）</p> <p>11 効果的な指導を支援する施設設備の充実 ・教育ネットワークの整備と活用（指標：導入に向けた検討の推進 ※導入後は活用）</p> <p>11-(*)学校施設の整備（現行の施策統合修正） ・増改築、大規模改修及び老朽改修（事業）</p> <p>10-1 防災・安全教育の充実 11-4 生涯学習施設を核とした学習環境の整備 9-新 より効果的・効率的な地域と学校の連携・協働の体制づくりを推進する新潟市版コミュニティスクールの設計と実施</p> <p>4-1 子ども一人一人のニーズと課題に対応した特別支援教育の推進 4-2 特別支援教育のサポート体制の推進 4-3 早期からの就学相談・支援の充実</p>

			<p>4-新 自立と社会参加に向けたキャリア教育の充実(特別支援教育)</p> <p>6-1 人権教育、同和教育の推進、男女平等教育の推進</p> <p>10-1 防災・安全教育の充実</p> <p>10-2 保護者や地域と連携した安心な学校づくりの推進</p> <p>10-4 学びを支援する体制の整備と充実</p>
		<p>【生涯学習センター】</p> <p>6-1 は変更なし。11-4 は文言の修正をした。</p>	<p>6-1 人権教育・同和教育の推進、男女平等教育の推進 ・人権教育研修会</p> <p>11-4 <u>生涯学習施設を核とした学びが循環する</u>学習環境の整備 ・学習情報の収集・提供・相談</p>
		<p>【中央公民館】</p> <p>6-1 で公民館の人権教育を考えた。</p>	<p>6-1 人権教育、同和教育の推進、男女平等教育の推進</p>
		<p>【中央図書館】</p> <p>施策は変更ないが事業の追加をした。</p>	<p>11-4 生涯学習施設を核とした学習環境の整備 ・図書館サービス向上事業 ・電子図書館機能の整備 ・ハンディキャップサービス事業*（新追加）</p>
		<p>【教育総務課】</p> <p>特別支援教育におけるキャリア教育は、今後重要となってくるので新設した。防災・安全教育では、特に安全教育に力を入れたい。</p>	<p>4-新 自立と社会参加に向けたキャリア教育の充実（特別支援教育）</p> <p>10-1 防災・安全教育の充実 ・安全教育の充実</p> <p>11-4 生涯学習施設を核とした学習環境の整備</p>

5 信頼される教職員の育成と、ゆとりある学校づくりのための環境整備を進めます。 ↓ 市民に信頼される魅力ある職員が生き生きと子どもや市民と向き合うための環境整備を進めます。	<p>12 市民に信頼される教育関係職員の採用と育成 9 地域と学校・社会教育施設が協働する教育の推進 (中央公民館) 9 地域と学校・社会教育施設が協働する教育の推進 (図書館) 12 市民に信頼される教育関係職員の採用と育成 9 地域と学校・社会教育施設が協働する教育の推進</p>	<p>【地域教育推進課】 教育総務課の例から 12-新を入れた。</p>	<p>12-新 大学と連携した新潟市が求める人材の育成 9-新 より効果的・効率的な地域と学校の連携・協働の体制づくりを推進する新潟市版コミュニティスクールの設計と実施</p>
		<p>【学校人事課】 これまでの課題が重要との考え方で変更は無い。</p>	<p>12-2 教職員への支援体制の充実 ・多忙化解消対策の推進 ・教職員ヘルスケアシステム ・支援を要する教職員の研修 12-3 信頼される教職員の採用・登用・配置 ・教員採用選考検査 ・管理職選考検査 ・適材適所の人員配置 12-4 教育関係職員の人事管理の適正化 ・教職員の人事評価制度の実施・改善 ・教職員表彰制度</p>
		<p>【教育職員課】 12-?は 12-2 である。学校人事課と共に実施する。</p>	<p>12-? 教職員への支援体制の充実 ・教職員ヘルスケアシステム (学校人事課と協同して実施)</p>
		<p>【学校支援課】 例示されたものを 12-新とした。学校支援ボランティア事業がこれに当たる。</p>	<p>12-新 大学と連携した新潟市が求める人材の育成</p>
		<p>【総合教育センター】 12-1 はセンターの特性からである。12-新は検討したが 12-1 に大学と連携したプログラムがすでに組み込まれていることと、新規で行う場合には大学生の研修は大学と調整しているがほぼ実現</p>	<p>12-1 教育関係職員の研修プログラムの一層の充実</p>

		<p>しないので大学側から話が決まっていることなので今回は新規としては加えないことにした。</p> <p>【生涯学習センター】 「学・社・民の融合」の研修を進めて行く事に加えて社会教育の体力を付け強化するために・印の2番目の事業を追加した。コミュニティスクールの観点からも考えたものである。</p> <p>【中央公民館】 12-1で「プログラム」の文言を削除した。内容は公民館の職員研修のことを考えている。</p> <p>【中央図書館】 12-新としたが12-1にすでに入っていた。文言は後日どうするか考える。事業として図書館司書の専門研修を入れ込んだ。基本施策12の教育関係職員には生涯関係職員も含まれるのか。(含まれると判断する)</p> <p>【教育総務課】 重点達成のためのアイディアとして新しい施策や関係する施策を挙げている。</p>	<p>12-1 教育関係職員の研修プログラムの充実 • 学社民融合研修の推進 • 社会教育主事・社会教育士の育成</p> <p>12-1 教育関係職員の研修の充実 (12-1を一部修正)</p> <p>12-新 生涯学習関係職員の育成 *事業として、生涯学習センターが実施している管理職研修や図書館が独自に実施している専門研修を入れる。 *「基本施策12」の「教育関係職員」に生涯学習関係職員も含む?</p> <p>12-新 大学と連携した新潟市が求める人材の育成 • 学生ボランティア等、大学生の学校現場への受け入れ機会の拡大</p> <p>11-1 効果的な指導を支援する施設設備の充実 • 教育ネットワークの整備</p> <p>9-新 より効果的・効率的な地域と学校の連携・協働の体制づくりを推進する新潟市版コミュニティスクールの設計と実施</p>
--	--	--	--

全 67 施策